

# 道路クリーン作戦

平成28年5月30日に県下一斉に群馬県建設業協会主催による「第29回道路クリーン作戦」が実施され、高崎河川国道事務所では、高崎駅の周辺の道路清掃に参加しました。群馬県建設業協会の女性メンバーでつくる「環境すみずみパトロール隊」や東京電力、東京ガスの皆さんとともに、約1時間の道路清掃を行いました。計60名ほどが高崎駅から東口と西口に分かれ、吸い殻や空き缶など多くのゴミを回収しました。



## 参加者の声



東京電力パワーグリッド(株)  
高崎支社 飯野敏江さん

皆さんのお宅や工場などに電気を届けることは、道路が無くてはできません。地中化した電線など、日頃道路を使わせていただいているので、道路の清掃に参加することは意義深いことです。機会があればまた参加したいです。



東京ガス(株)  
群馬支社 関健史さん

今回の清掃で歩いた場所の中にはガス管工事の現場もありました。当社は地域に根づく会社を目指していること、またゴミに対する意識を高めることから、今回初めて参加させていただきました。地域に貢献できるよい取り組みであると感じました。

## 女性の力を活かそう！

### 「環境すみずみパトロール隊」に直撃

道路クリーン作戦にも参加されていた「環境すみずみパトロール隊」高崎支部の皆さんにお話をうかがいました。



後列左から リーダーの追川さん(追川工業㈱)、廣神さん(楨廣友土建)、湯浅さん(第一工業㈱)、鈴木さん(鈴木建設㈱)  
前列左から 吉澤さん(冬木工業㈱)、畑さん(神宮工業㈱)、深見さん(群馬土建工業㈱)、木暮さん(鈴木建設㈱)

#### 環境すみずみパトロール隊とは

女性の目線で工事現場を評価し、無事故無災害へつなげようと、平成25年1月に沼田支部で現場パトロールを行ったことから発足。

同年9月には県内全支部で活動を開始しました。

高崎支部では現在、各社から希望者を募って集まった14名が活躍中です。

高崎支部オリジナルのウェアを考え中！  
ぐんけんくん(群馬県建設業協会のマスコットキャラクター)を背中に入れるデザインに？



#### 女性目線で安全・衛生面をチェック

道路クリーン作戦とともに、活動の大きな柱となるのが、発足のきっかけにもなった現場のパトロールです。チームに分かれて現場に赴き、女性ならではの、また客観的な視点でチェックしていきます。「段差が大きすぎて危ないのでは」「トイレをもっときれいに」など、現場の人が気づかない点も指摘し、安全、衛生の向上につなげています。

#### 現場を見ることで自分自身の意識も変わった

普段は事務の仕事をしており、現場へ行く機会がなかったメンバーがほとんど。パトロールで実際に足を運ぶことによって、新たな発見があったといいます。「現場ってこんなにすごいことをしているんだ」と、その後、現場に行く人にやさしくなったという声も。

#### 今後の建設業界に向けて

「(職場の人が)はじめは恐いかもと思ったけれど、実は優しい人だった」との若手メンバーの声もありました。「建設業という男性の職場、3Kといった印象があるかもしれませんが、女性が前面に出ることで、変えていければ」と、イメージアップにも意欲的です。

この活動によりほかの建設会社の女性と交流できることが楽しい、と口々に語る皆さん。「ほかの業界と協力したり、女性もできることをアピールしていきたい」「現場で働く女性も増えてきているので、ぜひ仲間になってほしい」と力強いメッセージをいただきました。

休日の過ごし方は、ツーリングに行ったり、バーベキューをしたり、神社仏閣をめぐって御朱印を集めたり。それぞれ充実しています。



道路クリーン作戦の出発前には円陣を組んで気合いを入れました

#### 取材を終えて

道路クリーン作戦が29回も続いていることに驚きました。道を行く人たちが、何をやっているのかと注目してくれて、道路をクリーンに保つことへのアピール効果があったと思います。また、すみずみパトロール隊へのインタビューでは、建設業の仕事には大きな事業だけでなく道路の除雪・除草など私達の生活にとっても密着した業務もあるという話など、貴重な生の声をたくさん聞くことができました。インタビュー中は終始和気あいあいとした雰囲気、日々の業務にも明るくかつ真剣に取り組んでいる皆さんの様子がうかがえました。(轟・柴谷)

